



2017-18年度
国際ロータリー会長
イアン・ライズリー

Weekly Report Niigata



ロータリー：
変化をもたらす

国際ロータリー
2017-18年度テーマ



2017～18年度
新潟ロータリークラブ会長
徳永 昭輝

新潟 RC 10月第 5例会 (2017.10.31) No.3205

(1) ロータリーソング「我らの生業」斉唱

(2) 徳永 昭輝会長挨拶

久々に、雨のない日の例会となりました。先週の土日に地区大会が開催されました。28日(土)ホテルオークラで「地区指導者セミナー」が行われ、夜は国際ロータリー会長代理、三木明ご夫妻歓迎晩さん会がありました。29日(日)には朱鷺メッセで地区大会2日目が開催されました。詳細については、11月7日新保ガバナーの公式訪問がありますので、それに合わせて報告させていただきます。

今日は、ゲストスピーカーとして、NPO法人こどもセンターぽると副理事長の新田初美さん、大阪RCの銭高一 善様をお迎えしています。後程改めてご紹介をさせていただきます。

今日は織戸幹事が所要で不在の為、大澤副幹事に例会の進行をお願いしています。幹事代理として初登場ですがどうぞ宜しくお願い致します。

先週の第4例会の後、職業奉仕委員会による柏崎刈羽原子力発電所見学：職場訪問事業が行われました。

新潟RCにおける職業奉仕活動について考えてみたいと思います。職業奉仕委員会は、昨年からの新たな取り組みとして「出前事業」を行っており、大変好評でした。今年も昨年に引き続き「出前事業」が行われますが、今日は職場訪問事業の様態を報告し、参加されなかった皆様にも情報を共有して頂き、職業奉仕活動が活発に行われることを期待したいと思います。

職場訪問には23人の会員が参加しました。まず、東電のサービスホールで、中野力弥新潟本部副部長の歓迎の挨拶があり、玉井副所長(柏崎RC会員)から見学会の概要について説明をうけ、バスで発電所構内の安全対策実施状況を見学、その後実際に原子炉6、7号建屋にも案内され、厳重な危機管理体制の中、原子炉を見学してきました。

原子力発電のしくみ；沸騰水型原子炉(1～5号機)

ウラン燃料の核分裂により発生した熱で水を蒸気に変え、蒸気をタービンに送り、タービンと発電機を回して発電されるということでした。

福島第1原子力発電所事故の教訓から、その安全性についての取り組みが紹介されました。

① 津波から発電所を守る；防波堤の強化

② 電源を絶やさない；発電所内の高台に電源を多重に確保できるように対応している。

③ 原子炉等を冷やし続ける；原子炉等を冷やし続けるた

めの注水設備や手段を十分備えている。

④ 放射性物質の拡散を防ぐ；炉心損傷が起こった場合を想定し、炉心損傷後の影響を緩和する設備を準備している。

“昨日より今日、今日より明日の安全レベルを高めるために昼夜を問わず安全対策を行っている”東電の意気込みを感じさせられた職場訪問でした。本当にコストバランスは良いのか？ 原子炉のごみ処理の問題は？といった疑問を完全には払しょく出来なかった面もありましたが・・・。

多様なエネルギー資源が存在するが、万能のものはまだ存在していないということから、それぞれの強みを生かし、適切なバランスで組み合わせる“エネルギーのベストミックス”が重要と考えている。安全性(Safety)の確保を前提に、

① エネルギーの安定供給；Energy security ② 経済性；

Economy ③ 環境保全；Environmental conservation

のバランスをはかり、エネルギーのベストミックスを迫するという東電の目標を伺い知りました。

柏崎発電所の歩みは、昭和44年3月、柏崎市議会の誘致決議、6月刈羽村議会誘致決議を経て、11月に柏崎刈羽地点原子力準備事務所が設置され、昭和53年12月、1号機着工、昭和58年10月、2、5号機着工、昭和60年9月1号機営業運転開始、昭和62年7月、3号機着工、昭和63年2月、4号機着工、平成2年4月5号機営業運転開始、9月2号機営業運転開始、平成3年9月6号機着工、平成4年2月7号機着工、平成5年8月3号機営業運転開始、平成6年8月4号機営業運転開始、平成8年11月6号機営業運転開始、平成9年7月号機営業運転開始していましたが、現在は全ての原子炉が止まっている状態です。

これからの日本の将来に大きな影響をもつ柏崎刈羽原子力発電所の再稼働について会員の間でも賛否はある問題だと思いますが、直接現場を見ることができたこの職場訪問は非常に意義のある企画であったと思います。

職業奉仕委員会(坂井賢一委員長)の皆様、参加された皆様、お疲れ様でした。

ベルの会の紹介

新潟RCのOB、小柳実、お嬢さん、小木順一郎ご夫妻、高山憲治[NHKのOB]、水野さんご夫妻(北野建設)、榎熊先生ご夫妻、徳永夫婦で年に2回ほど会食しながら新潟RCなどの昔を懐かしみ語り合っています。一期一会を大事に、これからも新潟RCでの活動を楽しみましょう。

(3) ビジターの紹介

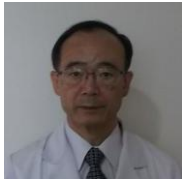
・銭高 一善君(大阪RC)

(4) 3分間スピーチ

・明治安田生命保険(相)
新潟支社市場統括部長 森安 千博君



・白根大通病院 院長 新田 幸壽君



・新潟総合警備保障㈱新潟支社長 大澤 強君



(5) 委員会報告

・秋山 IA 委員長より 年末献血活動協力お願い
恒例の新潟市内IA5校主催の献血活動が12月23日に開催されます。協賛金1口5000円のご協力を宜しくお願い致します。

・岡田ライラ委員長より第17回ライラ(RYLA)研修 報告
研修テーマ:「より、気持ちのよいまちづくりを求めて！」
開催日 : 2017年10月14日(土)、15日(日)
会場 : ロイヤル胎内パークホテル
主催 : 国際ロータリー第2560地区 ライラ委員会
研修参加者数 : 76名
ホストクラブ : 新発田城南ロータリークラブ
10月14日(土)、15日(日)の二日間に渡り胎内市のロイヤル胎内パークホテルにて、新発田城南ロータリークラブがホストクラブになり「第17回ライラ(RYLA)研修」が開催されました。研修参加者は総勢76名、うち新潟ローターアクトクラブからは7名が参加致しました。「陽塾(ようじゅく)」で活躍をされています安藤頌太郎(あんどうしょうたろう)先生を講師に招き、1日目は4時間ぶっ通しのとてもハードな研修に参加者は戸惑いながらも、2日目の研修では参加者一人一人が今回のテーマである「より、気持ちのよいまちづくりを求めて！」について、しっかりと自分自身の意見を発表し研修を終えました。講師の安藤先生のとてもクセの強い研修に賛否はあったようですが「自分の住むまちに問題意識を持つ」「自分で考え、自分で行動する」「人が集まるまちづくりをめざす」など、私自身にとっても大変参考になる研修でした。

(6) 同好会報告

・山田 隆一野球部監督より10月23日開催の新潟市内7RC野球大会結果報告(1回戦 中央RC8:7 2回戦北RC 15:0 結果第三位)

(7) 各種ご寄付の発表

米山奨学会寄付発表(白勢 仁士委員長)

山本 正治君 本多 晃君

得永 哲史君 白勢 仁士君

青少年育成基金寄付発表(小林 悟副委員長)

田村貫次郎君 津久井勝之君君

(8) ニコニコボックス紹介(金井 政則委員)

・安野 克彦君 先週、職場訪問に参加させて頂き、初めて原発を見ました。帰りのバスのビールが大変おいしかったのでニコニコします。

・本間 彊君 先週、フランスへ行って来ました。2回欠席しましたがメーキャップはしております。東RCにメーキャップしましたら野球部顧問の村山六郎さんから新潟RCが1回戦に勝ちましたとの事でニコニコさせて頂きます。

・川下 総一君 結婚記念日のお花送っていただきありがとうございました。おかげ様で25周年を迎えることができました。今までお世話になった方々皆様に感謝申し上げます。

・坂井 賢一君 10月24日 柏崎刈羽原子力発電所に23名の皆様と職場訪問に行って来ました。当日は晴天でした。ありがとうございました。

(9) 表彰

・白 仁士さんへ米山功労者第4回マルチプル感謝状贈呈

(10) 幹事報告(大澤強副幹事)

・ロータリーレートが来月より現行の1ドル112円から114円に変更になります。

(11) 卓話「児童虐待と子どもシェルター ぽるとのその後」

NPO 法人子どもセンターぽると

副理事長 新田初美 氏



(12) 10月31日例会の出席率 75.00%

会員数 95名(出席免除会員 8名)

出席者 66名(出席免除会員 1名を含む)

(2週間前メーク後 89.89%)

11月14日の例会予定

卓話「新潟が主役!映画『ミッドナイト・バス』
制作の舞台裏」

新潟日報社 論説編集委員室次長 大塚清一郎氏